

令和元年度 第3回四万十町国民健康保険運営協議会議事録（要旨）

日時：令和元年11月27日（水） 14時03分～14時23分

場所：四万十町役場 西庁舎3階防災対策室

出席：船村委員、太田委員、伊賀委員、武田委員、牧野委員、瀬川委員、菊池委員

欠席：澤田委員、筒井委員

事務局：森副町長、本山町民課長、松田税務課長、  
中川税務課主幹、岡崎町民課主査

傍聴者：0名

◆議事次第

1. 開会
2. 開会挨拶
3. 議事録署名委員の指名（⇒太田委員、牧野委員を指名）
4. 議題  
(1) 令和元年度四万十町国民健康保険事業特別会計補正予算第2号について【諮問】  
(2) その他
5. 閉会

◆議事結果

森副町長が諮問書を読み上げ、船村会長へ手渡す。

- (1) 令和元年度四万十町国民健康保険事業特別会計補正予算第2号について【諮問】

【会長】

それでは、議案第1号「令和元年度四万十町国民健康保険事業特別会計補正予算第2号【諮問】」について議題に入ります。事務局から説明をお願いします。

【事務局】

～町民課担当から「令和元年度四万十町国民健康保険事業特別会計補正予算第2号」について説明～

【会長】

事務局より説明がありました。これにつきまして質疑を行いたいと思います。質疑はありませんか。

【武田委員】

歳入の県支出金で保険者努力支援分がマイナスになっているのはなぜか。

【事務局】

当初予算の段階では、国が示す値で予算を組んでいるが、実際の交付決定額が実績等によりそれより少なくなったためである。

【伊賀委員】

歳入の雑入561万円の内訳について教えてもらいたい。

【事務局】

歳入と歳出の差額調整のために計上したものである。

【副町長】

歳出の予備費で調整する方法もあったと思うが。

【町民課長】

補足であるが、今回の補正で保険給付費が増額となっているが、昨年度の予算額と比べると

ほぼ同額となっている。

歳出の予備費で調整する方法もたしかにあるが、今後、インフルエンザ等流行した場合に医療費の急激な増額の心配もあったので、あまり手をつけたくないというのもあった。

【会 長】

他にありませんか。

【全委員】

ありません。

【会 長】

なければ、諮問事項について承認を取りたいと思います。賛成の方は挙手をお願いします。

【全委員】

～挙手～

【会 長】

ありがとうございました。全委員の挙手によりまして、承認となりました。

(2) その他

【会 長】

それでは、議案第2号「その他」について何かありませんか。

【事務局】

先ほどの歳入の国民健康保険制度関係業務事業費補助金について、これは2021年からマイナンバーカードに健康保険証機能を付与することが決まっており、それに対応するためのシステム等を改修する補助金となっている。2022年度中には概ね全ての医療機関でマイナンバーカードによる資格確認ができるようになるとのこと。

【太田委員】

四万十町のマイナンバーカードの取得率はどれくらいなのか。

【町民課長】

率は出していないが、まだ少ない状況である。

【太田委員】

増税対策でマイナンバーカードに何か付与されると聞いたが。

【町民課長】

ポイントで買い物とかできるようにするのではないかと思う。最初は、地域振興で各自自治体でポイントを使えるようにする構想であったが、それではあまり取得の促進にならないとのこと。国が制度の変更を考えているようだ。まだはっきりとした情報は入っていない。

【会 長】

他にありませんか。

【全委員】

ありません。

【会 長】

それではこれで令和元年度第3回四万十町国民健康保険運営協議会を終了します。ありがとうございました。(14時23分散会)

署名人 太田宗隆

署名人 梶野剛史